

## 中学校第2学年用「Sイチ」

<b>Sサポート「チャレンジ問題①」</b>	学年等	年 組 番
<b>Today's Question (今日の1問)</b>	名 前	

さとしさんは、連続する3つの整数の和は、3の倍数になることについて、次のとおり説明しました。

ある整数を  $n$  とすると、連続する3つの整数は、「 $n$ 」、「 $n+1$ 」、「 $n+2$ 」と表すことができます。

このとき、これらの和は、「 $n + (n+1) + (n+2)$ 」と表すことができます。

この式を計算すると、 $(3n+3) = 3(n+1)$  になります。

このことから、連続する3つの整数の和は、3の倍数になることが分かります。

さとしさんの説明をもとに、連続する3つの整数の最も大きい整数と最も小さい整数の和は、真ん中の整数の2倍になることを説明しましょう。

--

## 答え（例）

ある整数を  $n$  とすると、連続する 3 つの整数は、

「 $n$ 」、 「 $n + 1$ 」、 「 $n + 2$ 」 と表すことができます。

このとき、最も大きい整数と最も小さい整数の和は、

「 $n + (n + 2)$ 」 と表すことができます。

この式を計算すると、 $(2n + 2) = 2(n + 1)$  になります。

このことから、最も大きい整数と最も小さい整数の和は、

真ん中の整数の 2 倍になることが分かります。

※ さとしさんの説明を踏まえ、 $2(n + 1)$  により、真ん中の整数の 2 倍であることが記述されていれば正解

間ちがっていたら、どこで、何を間ちがえたのか確認し、もう一回、  
答えを見ないでやってみよう。